

- 1 会議名 厚生・文教常任委員会協議会
- 2 日時 令和6年6月7日(金)
午前10時38分から午前11時4分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長)片岡健一郎 (副委員長)須藤智子
(委員)梅村均、谷平敬子、堀江珠恵、大野慎治、木村冬樹
- 5 執行機関出席者 教育部長 石川文子、学校教育課長 中野高歳、同管理指導
主事 加藤佳子、同主幹 酒井寿
- 6 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、主幹 田島勝己
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

(2) その他

片岡委員長：木村委員から修学旅行の件について聞きたいとの提案があり、正副委員長で協議した結果、この場で質疑を行うこととした。関係部署の職員に出席してもらっているため、そちらを先に協議する。

・万博開催に伴う小中学校の遠足及び修学旅行について

木村委員：来年度、大阪・関西万博が開催される。そこを遠足及び修学旅行の行先としてほしいという通達が国からあり、県教育委員会からも文書が送付されているようだ。まず、どのような文書であったのか教えてもらいたい。

学校教育課長：国の通達としては、令和4年度は令和5年3月、令和5年度は令和5年8月、今年度は令和6年4月に通達されている。内閣官房国際博覧会推進本部事務局、経済産業省商務サービスグループ博覧会推進室からの依頼。文部科学省、愛知県教育委員会を經由して岩倉市教育委員会へ届き、それを各小中学校へ通知している。

木村委員：内容は大阪・関西万博を修学旅行の行先として検討するように求めるものか。

学校教育課長：修学旅行の行先として万博を選択してもらえないかという内容。

木村委員：国会でも議論されている。今年3月にガス爆発事故が夢洲1区で発生している。夢洲はごみを埋め立てた場所に島がつくってあり、下から可燃性ガスが発生している。それが溶接の火花に引火して爆発が起こったというもの。可燃性ガスがまだ大量に出ているという報道がある中、行先として危険ではないか。学習指導要領の解説の中でも危険がないことが第一条件で、事前に現地踏査で安全確認を行うこととなっているが、岩倉市教育委員会でどのように検

討されているか。

学校教育課長：先日も校長会を通して各校長に状況確認をしたが、万博を行先として選定することは考えていないという回答で、来年度は従来通り行うということであった。

片岡委員長：ほかに何かあるか。

大野委員：今、修学旅行はいつ実施しているか。

学校教育課長：各学校の裁量で実施時期はまちまちであるが、5月末は岩倉中学校、南部中学校、五条川小学校、6月は岩倉南小学校、曾野小学校、9月末が岩倉北小学校、岩倉東小学校。

大野委員：万博へ修学旅行で行くことが推奨されているのは4月、5月、7月ということもあり、従来通り東京や京都・奈良で実施してほしい。

梅村委員：修学旅行について、何年か前に麴町中学校の工藤校長先生の話聞いたことがあるが、観光要素より社会に出て役立つような要素を取り入れた修学旅行で、例えば新聞記者になったつもりで行先の人に取材をして自分で考えるような修学旅行を実施しているようだ。岩倉市が行っている修学旅行は自主的に何かをやる要素や社会勉強的な要素は入っているのか。

管理指導主事：今年度の岩倉中学校と岩倉南部中学校の修学旅行の計画を見ると、岩倉中学校は一日目にキッザニア東京へ行き体験学習を組み入れており、南部中学校は二日目に都内の班別研修の中で企業訪問を取り入れている。

(1) 行政調査について

片岡委員長：今年度どのような形で行うか。皆さんから是非、現在の岩倉市の問題を解決するための視察先の提案をしてもらいたい。今日はそのお願いということで、期間を設けて視察先を募集する。連絡を取りながら次回の協議会の日程調整等も進めていきたい。

大野委員：期限はいつまでか。

片岡委員長：検討中。いつ視察へ行くかにもよる。大体何月ぐらいに行こうかもしここで決められるのであれば。10月から11月にかけてかと思うが。そうになると今月中には決めて依頼していかないといけない。

谷平委員：全国都市問題会議や全国市議会議長会の研究フォーラムもある。

片岡委員長：全国市議会議長会の研究フォーラムが10月9日～10日、全国都市問題会議が10月17日～18日にあるため、10月の第2週と第3週は避けたほうがよいと考える。

木村委員：昨年総務・産業建設常任委員会は1泊を2回行い、実りがあった。例

えば1箇所でも2項目視察する等して内容の濃い視察にしたい。2回実施することも検討してもらいたい。

片岡委員長：そういったことも視野に入れる。2泊3日にはこだわらない。10月下旬に実施したい。視察先候補は6月下旬頃までに提案してもらいたい。正式な期限は追って連絡する。

9 その他

なし